

はじめに ~5つのチカラと心がつくるまち~

久留米市、田主丸町、北野町、城島町、三潁町をエリアとする久留米広域地域は、真に豊かさが実感できる暮らしを実現するために、これまでの歴史と伝統を尊重しながらも、21世紀の新たなふるさとづくりの必要性を共有し、平成15年1月10日に久留米広域合併協議会を設置しました。

協議会では、21世紀にふさわしい新市を築くために、将来の都市像やさまざまな行政サービスについて協議を進めました。この提案やめざす都市像が共感を持って支持され、その実現に向かってともに活動できる日々が明日であることを願っています。

久留米市 KURUME

人口 236,543人
面積 124.68km²

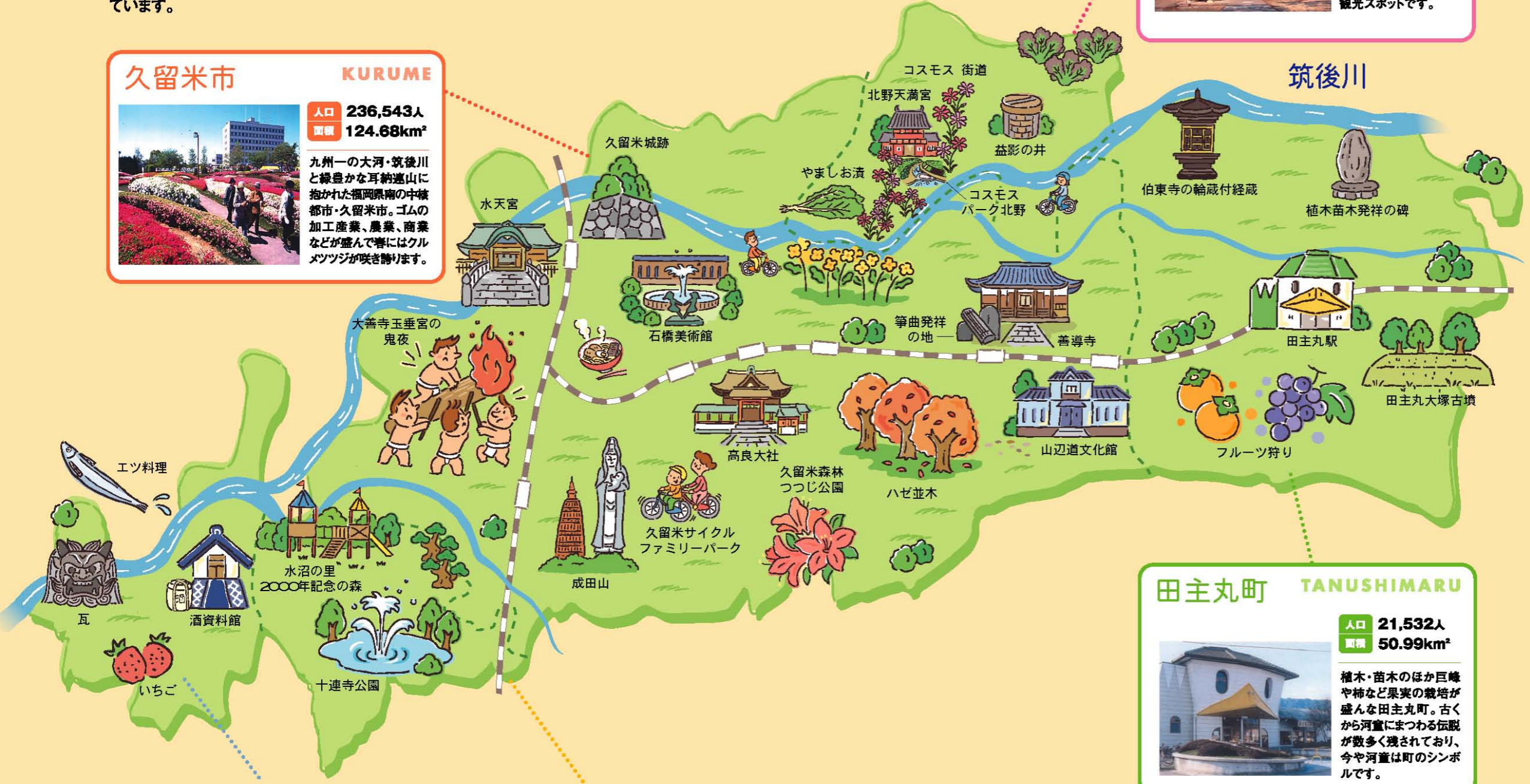
九州一の大河・筑後川と緑豊かな耳納連山に抱かれた福岡県南の中核都市・久留米市。ゴムの加工産業、農業、商業などが盛んで春にはクルマツツジが咲き誇ります。



北野町 KITANO

人口 17,404人
面積 20.49km²

レタス・ほうれんそう・パセリなど県内有数の野菜産地として知られる北野町。コスモス街道や北野天満宮が町の観光スポットです。

城島町 JOJIMA

人口 13,946人
面積 17.58km²

筑後川の水に育まれた米でつくるお酒が有名な城島町。筑後川の恩恵を受け、エツや、和傘、瓦など、多くの特産品があります。



三潁町 MIZUMA

人口 15,459人
面積 16.10km²

東西にのびるクリークや11の溜池群など水と緑の景観を活かした全町公園化のまちづくりが特徴的な三潁町。酒どころや観賞用の松の産地としても有名です。



田主丸町 TANUSHIMARU

人口 21,532人
面積 50.99km²

檜木・苗木のほか巨峰や柿など果実の栽培が盛んな田主丸町。古くから河童にまつわる伝説が数多く残されており、今や河童は町のシンボルです。



1市4町合計

●総人口 304,884人 ●総面積 229.84km² 東西32km 南北16km

※人口は平成12年国勢調査

もくじ

- 合併の意義と新市建設の基本理念 2
- 新市のめざす都市像 3
- ネットワークでつなぐまちづくり 4
- 合併の基本的事項 6
- 合併したら私たちのまちや暮らしはどうなるの? 7
- 新市建設計画の施策体系図 8
- 新市の行政サービスのQ & A
 - 暮らし 10
 - 都市基盤・生活基盤 16
 - 産業・雇用 18
 - 中核都市機能 20
 - 行財政経営 22
- 新市建設計画の財政計画 24
- 資料編 26

